



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月7日

上場会社名 株式会社 百五銀行
コード番号 8368 URL <https://www.hyakugo.co.jp/>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 杉浦 雅和

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 矢形 誠之

TEL 059-223-2302

四半期報告書提出予定日 2023年2月7日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	74,946	10.9	14,967	△2.8	10,527	△2.1
2022年3月期第3四半期	67,595	3.7	15,401	17.7	10,752	16.2

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 △23,945百万円 (—%) 2022年3月期第3四半期 17,082百万円 (△65.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	41.51	41.46
2022年3月期第3四半期	42.36	42.32

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	7,349,314	375,005	5.1
2022年3月期	7,748,309	401,847	5.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 374,898百万円 2022年3月期 401,759百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00
2023年3月期	—	6.00	—		
2023年3月期(予想)				6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,500	0.4	13,500	0.7	53.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 「1株当たり当期純利益」は、当四半期末の発行済普通株式数(除く自己株式)を分母として算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期3Q	254,119,000 株	2022年3月期	254,119,000 株
2023年3月期3Q	536,624 株	2022年3月期	536,316 株
2023年3月期3Q	253,582,463 株	2022年3月期3Q	253,789,303 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	・・・・・・・・・・・・・・・・	P.	2
(1) 経営成績に関する説明	・・・・・・・・・・・・・・・・	P.	2
(2) 財政状態に関する説明	・・・・・・・・・・・・・・・・	P.	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	・・・・・・・・・・・・・・・・	P.	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	・・・・・・・・・・・・・・・・	P.	3
(1) 四半期連結貸借対照表	・・・・・・・・・・・・・・・・	P.	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	・・・・・・・・・・・・・・・・	P.	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	・・・・・・・・・・・・・・・・	P.	7

【2023年3月期 第3四半期決算補足説明資料】

1. 2023年3月期 第3四半期の損益状況（単体）	・・・・・・・・・・・・・・・・	P.	8
2. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示（単体）	・・・・・・・・・・・・・・・・	P.	9
3. 有価証券の評価損益（単体）	・・・・・・・・・・・・・・・・	P.	9
4. 預金等（譲渡性預金含む）・貸出金の残高（単体）	・・・・・・・・・・・・・・・・	P.	9
（ご参考）預り資産残高（単体）	・・・・・・・・・・・・・・・・	P.	10
5. 自己資本比率（国内基準）	・・・・・・・・・・・・・・・・	P.	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は貸出金利息の増加により資金運用収益が増加したことなどから、前年同四半期に比べ73億51百万円増加し、749億46百万円となりました。

一方、経常費用は外国為替売買損や国債等債券売却損の増加によりその他業務費用が増加したことなどから、前年同四半期に比べ77億85百万円増加し、599億79百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同四半期に比べ4億33百万円減少し、149億67百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に比べ2億25百万円減少し、105億27百万円となりました。

なお、四半期包括利益は前年同四半期に比べ410億27百万円減少し、△239億45百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末に比べ3,989億円減少し、7兆3,493億円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ268億円減少し、3,750億円となりました。

主要な勘定残高では、預金等（譲渡性預金含む）は個人預金が増加したことなどから、当第3四半期末残高は前連結会計年度末に比べ1,666億円増加し、5兆9,765億円となりました。

貸出金は住宅ローンなどの個人向け貸出や中小企業向け貸出が増加したことなどから、当第3四半期末残高は前連結会計年度末に比べ2,330億円増加し、4兆4,334億円となりました。

また、有価証券の当第3四半期末残高は前連結会計年度末に比べ271億円減少し、1兆4,218億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年11月9日発表の通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
現金預け金	1,872,987	1,263,342
コールローン及び買入手形	5,569	6,484
買入金銭債権	13,691	13,063
商品有価証券	36	43
金銭の信託	1,991	2,006
有価証券	1,449,021	1,421,882
貸出金	4,200,356	4,433,417
外国為替	5,241	3,044
リース債権及びリース投資資産	29,243	29,479
その他資産	88,966	94,711
有形固定資産	44,827	43,384
無形固定資産	3,396	2,907
退職給付に係る資産	36,758	38,198
繰延税金資産	827	810
支払承諾見返	16,396	18,035
貸倒引当金	△21,002	△21,497
資産の部合計	7,748,309	7,349,314
負債の部		
預金	5,642,542	5,799,416
譲渡性預金	167,366	177,165
コールマネー及び売渡手形	285,000	207,400
債券貸借取引受入担保金	268,546	235,088
借入金	846,832	442,192
外国為替	162	181
その他負債	66,129	55,539
賞与引当金	242	129
退職給付に係る負債	455	477
役員退職慰労引当金	123	103
睡眠預金払戻損失引当金	1,629	1,686
ポイント引当金	489	521
偶発損失引当金	289	329
特別法上の引当金	2	2
繰延税金負債	47,782	33,594
再評価に係る繰延税金負債	2,470	2,443
支払承諾	16,396	18,035
負債の部合計	7,346,462	6,974,308

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	10,385	10,385
利益剰余金	262,680	270,291
自己株式	△173	△173
株主資本合計	292,892	300,503
その他有価証券評価差額金	100,635	63,113
繰延ヘッジ損益	△2,414	1,345
土地再評価差額金	4,166	4,166
退職給付に係る調整累計額	6,479	5,769
その他の包括利益累計額合計	108,866	74,394
新株予約権	87	107
純資産の部合計	401,847	375,005
負債及び純資産の部合計	7,748,309	7,349,314

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
経常収益	67,595	74,946
資金運用収益	37,283	42,103
(うち貸出金利息)	25,110	28,811
(うち有価証券利息配当金)	11,193	12,014
役務取引等収益	14,558	14,316
その他業務収益	12,393	12,676
その他経常収益	3,359	5,849
経常費用	52,194	59,979
資金調達費用	1,825	4,162
(うち預金利息)	270	196
役務取引等費用	3,402	3,546
その他業務費用	11,620	17,358
営業経費	31,911	30,923
その他経常費用	3,435	3,988
経常利益	15,401	14,967
特別利益	12	39
固定資産処分益	12	39
特別損失	338	331
固定資産処分損	279	192
減損損失	58	138
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
税金等調整前四半期純利益	15,074	14,675
法人税、住民税及び事業税	3,956	3,536
法人税等調整額	365	611
法人税等合計	4,322	4,148
四半期純利益	10,752	10,527
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,752	10,527

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	10,752	10,527
その他の包括利益	6,329	△34,472
その他有価証券評価差額金	5,951	△37,522
繰延ヘッジ損益	904	3,759
退職給付に係る調整額	△526	△709
四半期包括利益	17,082	△23,945
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,082	△23,945

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これにより、従来は取得原価をもって連結貸借対照表価額としておりました一部の投資信託について、基準価額等を時価として時価評価する方法へと変更しておりますが、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

2023年3月期 第3四半期決算補足説明資料

※ 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。

1. 2023年3月期 第3四半期の損益状況(単体)

- 当第3四半期までの経常利益は14,648百万円(通期予想比進捗率:79.1%)、四半期純利益は10,583百万円(通期予想比進捗率:81.4%)となり、計画以上の推移となっております。
- また、コア業務純益は15,607百万円(通期予想比進捗率:80.0%)となりました。

(単位:百万円)

	2023年3月期 第3四半期 累計期間 (9ヵ月間)		2022年3月期 第3四半期 累計期間 (9ヵ月間)	2023年 3月期 通期予想 (12ヵ月間)
	前年同四半期 累計期間比			
経常収益	62,160	6,733	55,427	
業務粗利益①	40,848	△3,036	43,884	55,500
資金利益	38,777	2,524	36,253	50,400
役務取引等利益	8,655	△441	9,096	11,200
その他業務利益	△6,584	△5,119	△1,464	△6,100
うち国債等債券損益②	△3,915	△2,544	△1,370	
一般貸倒引当金繰入額③	715	301	414	
経費④	29,157	△904	30,062	
人件費	15,805	△159	15,965	
物件費	11,835	△711	12,547	
税金	1,516	△33	1,549	
業務純益	10,976	△2,432	13,408	15,700
実質業務純益(①-④)	11,691	△2,131	13,822	16,400
コア業務純益(①-②-④)	15,607	413	15,193	19,500
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	15,364	1,049	14,314	
臨時損益等	3,672	2,405	1,266	
うち不良債権処理額⑤	2,506	459	2,047	
うち個別貸倒引当金繰入額	2,321	496	1,824	
うち株式等関係損益	4,982	2,666	2,315	
経常利益	14,648	△26	14,675	18,500
特別損益	△290	35	△326	
税引前四半期純利益	14,357	8	14,349	
法人税、住民税及び事業税	3,195	△363	3,558	
法人税等調整額	579	296	283	
法人税等合計	3,774	△66	3,841	
四半期(当期)純利益	10,583	75	10,508	13,000
与信関係費用(③+⑤)	3,222	760	2,461	4,700

2. 金融再生法ベースの категорияによる開示(単体)

- 金融再生法ベースの開示債権は、2022年9月末比13億円増加し、655億円となりました。
また、総与信に占める割合は2022年9月末比0.01ポイント上昇して1.45%となりました。

	(単位:億円、%)		(参考) (単位:億円、%)
	2022年12月末	2021年12月末	2022年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	76	83	67
危険債権	484	440	480
要管理債権	94	120	93
合計	655	644	641
総与信に占める割合	1.45	1.52	1.44

(注)当行は部分直接償却を実施していません。

3. 有価証券の評価損益(単体)

- 有価証券の評価損益は、2022年9月末比167億円減少し、899億円の評価益となりました。

	(単位:億円)						(参考) (単位:億円)		
	2022年12月末			2021年12月末			2022年9月末		
	評価損益			評価損益			評価損益		
		うち益	うち損		うち益	うち損	うち益	うち損	
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—	—	
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	
その他有価証券	899	1,315	416	1,610	1,690	79	1,067	1,343	275
株式	1,272	1,277	5	1,430	1,440	9	1,293	1,298	4
債券	△247	10	257	68	84	15	△117	16	134
その他	△125	27	152	111	165	54	△108	27	136
合計	899	1,315	416	1,610	1,690	79	1,067	1,343	275

4. 預金等(譲渡性預金含む)・貸出金の残高(単体)

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)
	2022年12月末	2021年12月末	2022年9月末
預金等(譲渡性預金含む)	59,895	57,955	58,546
うち個人	43,670	42,728	42,912
貸出金	44,598	41,655	43,739
うち消費者ローン	19,512	17,418	18,968

(ご参考)
預り資産残高(単体)

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)
	2022年12月末	2021年12月末	2022年9月末
投資信託 (注1)	1,157	1,214	1,149
公共債	274	276	277
保険 (注2)	3,762	3,417	3,647

(注1) グループ全体での投資信託預り資産残高は、以下のとおりであります。

投資信託(グループ全体)	1,596	1,709	1,587
うち百五証券(株)	438	495	437

(注2) 保険は、一時払個人年金保険及び一時払終身保険の販売額累計であります。

5. 自己資本比率(国内基準)

○ 2022年12月末の自己資本比率は、現在算定中であり、確定次第別途開示いたします。

以 上